

# ブラジルと日本

学校所在府県：兵庫県

学校名：神戸市立糺台小学校

名前：梶本 朋子

実践教科：総合的な学習の時間

指導時数：6 時間

対象学年：小学 6 年生（3 クラス）

対象人数：87 人

## 1. 教師海外研修を通して感じたこと

もともと国際協力に興味があったが、なかなか現地を訪れたり、その仕事に携わる人々と出会ったりする機会がなかった。また、いつか行きたいと思っていたブラジル。今回、その両方が重なった教師海外研修に参加できることになり、期待に胸をふくらませて日本を飛び立った。

現地では、治安の悪さからファベラには行けなかったが、それだけ危険と隣り合わせで活動する JICA 職員の苦労を実感できた。また、この研修に参加したいと思ったきっかけである日系ブラジル人の方々にも会え、日本を思う熱い思いにふれたことは何よりの収穫であった。

## 2. カリキュラム

### (1) 実践の目的・背景

ブラジルは、多くの有名サッカー選手を輩出した国であり、今年行われたワールドカップや 2016 年に開催されるリオ・デ・ジャネイロオリンピックなど、近年の国際舞台での華やかな面が思い浮かべられる反面、近年急激な発展を遂げてきた BRICS（ブラジル・ロシア・インド・中国・南アフリカ）の一国として、急激な人口増加や森林破壊、環境汚染、格差社会、貧困問題など、影の部分も大きな問題となっている。そのような国ブラジルを実際に訪問した教師の体験をもとに単元を組み立てることで、児童は地球の反対側にあるブラジルのことが身近に感じられるであろう。また、ブラジルで出会った多くの日系人の方々の生きる姿を通して、日本とブラジルの関わりを中心とした単元構成を工夫していきたい。

自然な流れで学習を始められるように導入を工夫し、ブラジルと日本との違いや似ているところに気づくようにしたい。また、異文化に興味をもつ子供たちの期待に応えられるように、毎時間の初めに「食べ物」「学校」「町の様子」などのテーマで写真やビデオを見せる時間を設けるようにする。ブラジルでの体験や、事前・事後研修で得た情報は広範囲にわたるので、子供たちにとって難しすぎたり、詰め込みすぎて興味がもてなくなったりしないよう、「調べタイム」を設定したり毎時間のふり返りを次時の活動に生かしたりするなど、児童の実態をふまえて内容を精選する。パワーポイントで写真や資料を提示したり、クイズで予想させたり、実物にふれたりすることで、遠い国ブラジルのことについても実感を伴った学習が進められるだろう。日常生活の中で自信をもてなかったり、人とうまく関われなかったり、すぐにあきらめてしまったりしがちな子供たちに、新天地を求めてブラジルへ移住した人々の勇気や、過酷な状況の中で働き続けたたくましさ、互いを思いやり助け合う心、そして初めての移民から 100 年以上たった今も、日本を祖国として愛し続ける日系の人々の気持ちにふれさせたい。そして、この単元の終わりには、ブラジルの子供たちの将来の夢を提示し、小学校卒業を前にした子供たちが、夢や希望をもって進んでいこうとする意欲をもてるように願っている。

### (2) 授業の構成

時限・テーマ・ねらい	方法・内容	使用教材
1 時限目 ブラジルってどんな国？ *日本と比べながら予想し、 ブラジルの概要を知る。	● フォトランゲージ「どこの国&どこの人でしょう」 ー 写真を見て、どこの国か、どこの人かを予想する。 ● クイズ「ブラジルと日本」ー ブラジルの人口、面積、 経済等について、日本と比較し、その特徴をとらえる。	● パワーポイント (写真、グラフ等) ● ワークシート

<p><b>2 時限目</b> 発展するブラジル</p> <p>* ブラジルの発展する様子に気づき、課題をもって調べ学習に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グラフから、ブラジルの人口や経済の推移をとらえ、そのよさや予想される問題点について話し合う。</li> <li>● ブラジルについて、興味や関心をもったことから各自が課題をもち、調べ学習を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーポイント (写真、地図、グラフ)</li> <li>● ワークシート</li> </ul>
<p><b>3 時限目</b> ブラジルの農業</p> <p>* 日本に輸出されているブラジルの農産物を知り、日系移民や日本との関わりを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フォト&amp;モノランゲージ「何の実でしょう」ーブラジルの農業について、農産物や写真を見ながら考える。</li> <li>● ブラジルの農業の発展に尽くした日系移民の存在や、日本の国際協力について知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーポイント (写真)</li> <li>● いろいろな実 (実物)</li> <li>● NHKTV ビデオ</li> <li>● ワークシート</li> </ul>
<p><b>4 時限目</b> ブラジルの環境</p> <p>* 写真を見てブラジルの環境問題に気づき、人々が対策に取り組んでいることを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フォトランゲージー写真を見て、ブラジルの抱える環境問題について気がついたことを話し合う。</li> <li>● 森林破壊や環境汚染に対する取り組みに、日本が関わっていることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーポイント (写真、資料)</li> <li>● ワークシート</li> </ul>
<p><b>5 時限目</b> ブラジルで活躍する人々</p> <p>* 農業の発展や環境問題の対策に関わる人々の姿から、その思いに気づく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 写真や資料から、日系移民が農業の発展に貢献したことや、環境改善に日本の国際協力が関係していることを知る。</li> <li>● 日系ブラジル人の人々の日本に対する思いにふれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーポイント (写真、資料)</li> <li>● ワークシート</li> </ul>
<p><b>6 時限目</b> 夢は何ですか？</p> <p>* ブラジルの子供たちの夢を知り、自分も夢をもって共に生きていこうとする意欲をもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● クイズ「夢はなんでしょう」ーブラジルの小学生の夢を予想し、アンケートからいろいろな夢をもって生きていることに気づく。</li> <li>● ブラジルの子供たちからのビデオレターを見て、自分の夢について考えようという意欲をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーポイント (写真)</li> <li>● ブラジルの子供たちの夢アンケート</li> <li>● ワークシート</li> </ul>

### 3. 授業の詳細

#### 1 時限目：ブラジルってどんな国？

ねらい…どこの国や人なのか写真から予想し、ブラジルの概要を知る。



▲リベルダージ

#### ◆内容◆

- ① いろいろな人や風景の写真から、どこの国が予想する。
- ② ブラジルには様々な地域があり、多様な人種が住んでいることに気づく。

#### ！ココがポイント

多彩な景色やいろいろな人種の写真を見せ、ほとんどの答えがブラジルであることから、驚きをもって学習を始められるようにした。

#### 児童の反応

▶ これまでにもっていたイメージとは違う風景や人物の写真を見て、ブラジルという国のもつ多様性に気づいていた。

- ③ グラフを見ながらクイズ「ブラジル or 日本」をし、日本と比較しながらブラジルの特徴をとらえる。
- ④ プレイン・ストーム「ブラジルのイメージバスケット」

## 児童の感想

- ▶ 今日の授業でブラジルのことがよくわかったし、おどろいた部分もありました。意外だなと思ったのは、日本人にすごく似てる人がブラジル人だったことです。もっとブラジルについて、知りたいと思いました。
- ▶ フランスにあるような建物がブラジルのものだったり、神社にある鳥居がブラジルだったりして、とてもおどろきました。ブラジルのサッカー以外のことが知れてよかったです。

◆所感◆ 外国語活動の時間と関連付けるようにして導入をしたので、いろいろな国の様子を思い浮かべながら、どこの国か、どこの人かを予想していた。答えがほとんどブラジルだったが、驚きをもって単元を始めることができたと思う。

## 2時限目：発展するブラジル

ねらい…ブラジルの発展する様子に気づき、課題をもって調べ学習に取り組む。

調べ学習をする子供たち▶

### ◆内容◆

- ① ブラジルという国について各自が持っているイメージを出し合う。
- ② グラフから、ブラジルの人口や経済の推移をとらえ、そのよさや予想される問題点について話し合う。
- ③ ブラジルの発展について、興味や関心をもったことから課題を見つけ、調べ学習を進める。

### ! ココがポイント

一方的に課題を与えるのではなく、一人ひとりが興味をもったことを中心に、インターネットを使って調べ学習に取り組むようにした。

### 児童の反応

- ▶ ブラジルの発展だけでなく、環境問題に関心をもつ児童もおり、それぞれの課題をもって調べ学習に取り組んでいた。

## 児童の感想

- ▶ ブラジルの人口について、いいと思ったところとよくないと思ったことについて、みんなの意見が聞けて楽しかった。ブラジルの文化のことも調べられてうれしかった。
- ▶ 今まで、ブラジルはサッカーが強いというイメージしかなかったけど「ブラジルの奇跡」という新しい言葉が出てきて、興味をもった。また、ブラジルには日系の人がいっぱいいて、おどろいた。

◆所感◆ 子供たちがもっているブラジルのイメージを大切にしながらも、現状について問題意識ももたせたいと思い、前半は話し合いを中心に進めた。後半に一人ひとりが興味をもったことについて調べることで、一方的に情報を与えるのではなく、主体的に活動することができた。

## 3時限目：ブラジルの農業

ねらい…日本に輸出されているブラジルの農産物を知り、日系移民や日本との関わりを知る。

グループで予想し合う子供たち▶

### ◆内容◆

- ① フォト&モノランゲージ「何の実でしょう?クイズ」をする。

においは?手ざわりは?



### ！ココがポイント

実物をさわったりにおいをかいだりできるように、各グループに配布した。また、樹木や製品の写真を見ながら予想できるようにした。

### 児童の反応

▶ 実物にふれたり、写真を見たりしながらグループで自由に意見を出し合い、意欲的に活動に取り組んだ。

- ② 日本への輸出農産物について予想し、日系移民が生産に関わっていることに気づく。
- ③ フォトランゲージ「セラードとアグロフォレストリー」  
グループで話し合い、気がついたことを付箋に書いて写真に貼る。
- ④ ブラジルの農業についてのビデオを見て、セラード開発に日本の国際協力があつたことを知る。

### 児童の感想

- ▶ 日本とブラジルの農業でのつながりを勉強して、いろいろな物をブラジルから輸入していることを初めて知りました。ほかにもどんな物が輸入されているのか調べてみたいです。
- ▶ 1の写真(セラード)の大きな機械がスプリンクラーだったのでびっくりした。2の写真(アグロフォレストリー)は、たくさんの植物があつた。アサイーがどんな物なのか、初めて知っておもしろかった。

◆所感◆ モノランゲージでは、実物をさわったりにおいをかいだりすることで、意欲的に活動することができた。また、フォトランゲージでは、セラードやアグロフォレストリーの写真を見ながらグループで気がついたことを自由に話し合う姿が見られた。

## 4時限目：ブラジルの環境

ねらい…写真を見てブラジルの環境問題に気づき、人々が対策に取り組んでいることを知る。

### ◆内容◆

- ① フォトランゲージ写真を見て、ブラジルの抱える環境問題について考える。

### ！ココがポイント

毎時間の初めに行っている「ちょっとブラジルタイム」で街の様子を写真で提示し、道端や川岸のゴミ、渋滞する道路などを意識的に見せるようにした。



▲チエテ川

- ② パワーポイントで資料を提示し、世界の森林面積の変化について気づいたことを話し合う。
- ③ 森林破壊や環境汚染に対する取り組みに、日本が関わっていることについて知る。
  - ・チエテ川流域環境改善事業
  - ・オンダリンパプロジェクト
  - ・アマゾン森林保全・違法伐採防止活動

### 児童の反応

▶ 前時の「農業大国」というイメージとは違った一面があることを知り、環境保全に日本が関わっていることに興味をもった。

### 児童の感想

- ▶ ブラジルで森が焼かれてできた土地で農業を営んでいて、そこで作られた農作物を日本が輸入しているので、犠牲になった森林に対して、きっちりとお返ししないとだめだと思った。
- ▶ 今まで、ブラジルは自然がたくさんあって、そんなに環境は問題ないと思っていたけど、こんなに自然がなくなっていることは初めて知り、びっくりしました。

◆所感◆ 前時に学習した農地の開発や農業の発展と、森林破壊や環境問題をつなげて考える児童が多く、単元構成の大切さを感じた。また、子供たちが楽しみにしている毎時間初めの「ちょっとブラジルタイム」も、関連のあるテーマを取り入れ、違う視点からも考えることができた。

## 5時限目：ブラジルで活躍する人々

ねらい…農業の発展や環境問題の対策に関わる人々の姿から、その思いに気づく。

### ◆内容◆

- ① フォトランゲージ—ブラジルへの移民に関する写真を見て、気がついたことを話し合う。
- ② ブラジル移民の歴史を年表から読み取る。

### ！ココがポイント

子供たちがもった「なぜ日本人のような人が多いのか」という疑問に対する答えを、写真や資料から読み取れるようにする。

何の写真でしょう？▶

- ③ ブラジルに導入された日本の交番システムや、農業の発展における日系移民の貢献について知る。
- ④ 日系ブラジル人の人々の日本に対する思いにふれる。

### ！ココがポイント

物的なことだけでなく、ブラジルに住む日本人や国際協力に携わる人々、日系移民などを通じた日本とブラジルとの関わりに焦点を当てる。

### 児童の反応

▶ 遠い国から日本のことを思っている人々がいることを知り、人と人との大切さにふれることができた。



### 児童の感想

- ▶ ブラジルの日系の人々は、いろいろな苦勞をしてブラジルへ行ったのがわかった。テレビで見たけど大変そう。ブラジルを開拓するのは大変だったと思う。
- ▶ 日本人がこんなに昔からブラジルに移住していたなんて知らなかったです。日系ブラジル人の方が、日本を大切に思ってくれていて、うれしかったです。

◆所感◆ 写真や年表からブラジルへの移民について知るだけでなく、教師が実際にブラジルで会った人々の写真を見せながら、人々の姿を伝えることによって、子供たちもブラジルで活躍する人々の姿やその思いにふれることができた。体験を伝えることの意義を感じることができた。

## 6時限目：夢は何ですか？

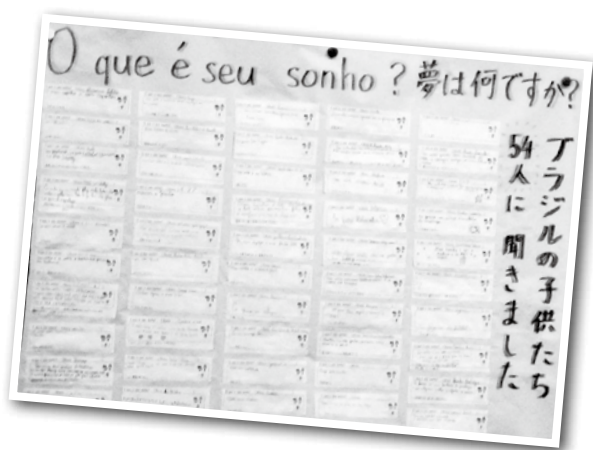
ねらい…ブラジルの子供たちの夢を知り、自分も夢をもって共に生きていこうとする意欲をもつ。

### ◆内容◆

- ① クイズ「夢はなんでしょう」—ブラジルの小学生の夢を予想し、アンケートからいろいろな夢をもって生きていることに気づく。
- ② ブラジルの子供たちからのビデオレターを見て、自分の夢について考えようという意欲をもつ。

### ！ココがポイント

多彩な景色やいろいろな人種の写真を見せ、ほとんどの答えがブラジルであることから、驚きをもって学習を始められるようにした。



### 児童の反応

▶ 「ちょっとブラジルタイム」では、自分と重ね合わせながらブラジルの子供たちの写真を見ていた。また、ビデオレターは英語だったが、一生懸命聞き取ろうとする姿が印象的だった。

◀ブラジルの子供たちの「夢」アンケート

### 児童の感想

- ▶ 同じ地球にあるブラジルと日本にも、違いがたくさんあるんだなあと思いました。日本で英語を勉強するように、ブラジルの人でも日本語や英語を勉強していることも印象に残った。
- ▶ ブラジルでは、学校に行きたくてもいけない人がいるので、日本は恵まれているんだなあと思った。まさかの空手が出てきたのと、サッカー選手が少なかったのがびっくりした。ブラジル人は将来の夢がちゃんとあってすごい。私はまだないので、考えてみたい。

◆所感◆ 遠く離れていても、同じ年頃の子供たちの姿は心に残るものがあったようだ。「ちょっとブラジルタイム」で見せたブラジルの学校の様子にも、多くの児童が興味を示していた。

## 4. 成果

事前研修で学んだ開発教育の手法（フォトランゲージ・モノランゲージなど）を使って、一方的に知識や情報を与えるのではなく、子供たちから気づきや考えを引き出すことができた。また、教師が実際にブラジルへ行って体験したことを実践に取り入れたことで、遠い異国のできごとではなく、身近な問題として、環境や食料問題、貧困などについて考えることができた。そして、物質的なつながりだけでなく、教師が会った人々の生きる姿を通して、子供たちが自分の生き方や将来の夢について考えるきっかけとなった。

## 5. 課題

この研修で得たものが多すぎて、計画する段階から内容を精選するように心がけてきた。しかし、子供たちが知りたいと思ったことを取り入れていくうちに、また内容がふくらみがちであった。限られた時間の中で、伝えたいことと知りたいことをすり合わせるのが難しかった。

資料1 ワークシートの一例

6年 総合的な学習「ブラジルと日本」

名前 ( )

1. 何の写真でしょう

①	②
③	④
⑤	

2. 資料を見て、気づいたことを話し合おう

メモ

ブラジル移民の歴史

1908年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1914年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1915年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1916年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1917年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1918年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1919年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1920年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1921年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1922年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1923年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1924年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1925年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1926年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1927年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1928年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1929年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1930年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1931年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1932年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1933年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1934年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1935年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1936年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1937年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1938年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1939年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1940年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1941年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1942年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1943年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1944年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1945年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1946年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1947年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1948年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1949年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1950年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1951年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1952年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1953年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1954年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1955年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1956年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1957年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1958年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1959年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1960年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1961年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1962年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1963年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1964年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1965年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1966年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1967年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1968年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1969年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1970年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1971年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1972年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1973年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1974年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1975年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1976年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1977年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1978年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1979年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1980年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1981年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1982年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1983年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1984年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1985年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1986年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1987年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1988年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1989年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1990年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1991年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1992年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1993年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1994年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1995年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1996年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1997年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1998年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

1999年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2000年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2001年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2002年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2003年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2004年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2005年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2006年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2007年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2008年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2009年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2010年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2011年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2012年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2013年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2014年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2015年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2016年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2017年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2018年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2019年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2020年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2021年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2022年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2023年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

2024年12月 最初の移民船「カミカメ」が来航。約1,000人の移民が乗船した。

3. 学習のふり返り

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

資料2 「ちょっとブラジルタイム」の一例



参考資料 NHK for School (ビデオ)「ブラジルの農業」  
 参考ホームページ 世界経済のネタ帳  
<http://www.ecodob.net/country/BR/>